

## 学術会議等出席のための海外渡航

合計回数 140回(昭和48年(1973)ー平成31年(2019)の45年間)

期間	渡航先	目的
1) 昭 48. 1.21-2.28	英国、チェコスロバキア、西ドイツ、東ドイツ、オランダ、フランス	IIW中間会議出席、欧州の溶接研究の調査
2) 昭 48. 9.14 -9.27	フランス、米国、西ドイツ	IIW中間会議出席
3) 昭 48.11.21-11.30	英国、フランス、米国	EBW委員会出席及び共同研究打ち合せ
4) 昭 49. 1.20-2.3	西ドイツ、英国、フランス、東ドイツ、シンガポール	IIW中間会議出席及び溶接研究状況調査
5) 昭 49. 6. 1-50.6.7	米国、(MIT工科大学)	MIT客員研究員として1年間留学
6) 昭 51. 8.22-9.4	オーストラリア	IIW年次大会出席
7) 昭 55. 7. 4 -7.19	ポルトガル、英国、フランス	33 回IIW年次大会出席
8) 昭 57. 5. 3-5.21	米国	レーザ加工技術および新加工技術の調査
9) 昭 59. 4. 9-4.23	英国、デンマーク、西ドイツ	第2回 JOM 金属接合国際会議、IIW中間会議出席、
10) 昭 60. 9.14-9.22	西ドイツ	ビーム技術国際会議出席
11) 昭 61.12.17-12.25	デンマーク	第3回 JOM 金属接合国際会議出席
12) 昭 62.12. 3-12.8	大韓民国	韓国溶接技術・金属加工の調査研究
13) 昭 63. 9.25-10.4	フランス、イタリア	第4回CISFFEL国際会議出席
14) 昭 63.12.17-12.24	中国(鎮江、上海)	第3回日中溶接科学技術シンポジウム出席
15) 平 1.10. 2 -10.30	フランス	フランス国立機械工学院よりレーザ材料加工に関して招聘され指導
16) 平 2. 7.23 -8.2	カナダ、アメリカ合衆国	43回 IIW 国際溶接学会年次大会出席
17) 平 2. 8.11-8.22	中国、瀋陽—大連	中国のレーザ技術の調査および技術指導
18) 平 2. 9.22-10.2	英国、フランス	第2回パワービーム技術国際会議出席並びに欧州におけるレーザ技術開発の現状調査
19) 平 3. 6.29-7.14	オランダ、ドイツ、ソヴィエト連邦	第44回IIW年次大会出席ならびに独、ソ連のレーザ研究の調査
20) 平 3.10.13-10.18	中国 (北京)	北京航空工芸研究所に招聘されレーザ加工について講義・指導
21) 平 4. 9. 4-9.12	スペイン(マドリッド)	45回IIW年次大会出席及び欧州でのレーザ研究の調査
22) 平 4.10.24-11.1	米国	ICALEO'92国際会議出席及び発表
23) 平 5.6.12 -6.26	フランス(ラポール)	5回CISFFEL参加国際レーザー展'93視察 欧州のレーザ開発状況調査
24) 平 5.8.28-9.6	英国(グラスゴー)	第46回IIW年次大会出席及び欧州での溶接技術の現状調査
25) 平 6.9.3 -9.17	中国 (北京)	第47回IIW年次大会出席及び中国の溶接技術の現状調査
26) 平 6.10.30-11.7	ドイツ	27回ISATA国際会議出席、レーザ技術の調査
27) 平 7.6.8—6. 18	フランス、スウェーデン (ストックホルム)	第48回IIW年次大会出席及び欧州の溶接レーザ技術の現状調査
28) 平 7.8.15-8.19	大韓民国	大韓民国でのレーザ加工の研究・開発の調査 招聘されレーザ加工について講義・指導
29) 平 7.11.12 -11.18	アメリカ合衆国	ICALEO'95に出席発表および米国でのレーザ 応用技術の現状調査

30)	平 8. 8.31 -9.8	ハンガリー(ブタペスト)	49回IIW年次大会出席及び欧州の溶接レーザ技術研究の現状調査
31)	平 8. 9.24- 9.29	アメリカ合衆国	MIT及びAWS主催「溶接のニューホリゾン」国際会議出席
32)	平 8.10.14-10.20	アメリカ合衆国(デトロイト)	ICALEO'96に出席、招待講演および分科会議長、米国でのレーザ応用技術の現状調査
33)	平 9. 3.3-3.14	マレーシア、スリランカ、シンガポール	国際協力事業団(JICA)帰国研修員フォローアップ調査(調査団長—沓名 宗春)
34)	平 9. 7.12-7.19	米国(サンフランシスコ)	50回IIW年次大会出席
35)	平 9.11.23-11.27	中国(大連)	第1回大連市日中溶接技術交流会参加
36)	平 10. 3.1-3.7	米国(ニューヨーク)	ISO レーザ規格開発第2回日米ワークショップ
37)	平 10. 6.14 -6.20	フランス(トゥロン、ニース)	6回CISFFEL国際会議出席、研究発表 欧州のレーザ開発状況調査
38)	平 10.9.6- 9.9	中華民国	第1回台湾国際溶接会議(TWIC'98)出席発表
39)	平 10.9.13-9.20	ドイツ(	51回IIW年次大会出席(14委員会日本代表)
40)	平 10.10.18-10.21	中国(大連、北京)	第2回大連市日中溶接技術交流会参加
41)	平 10.11.15-11.22	米国(オーランド)	ICALEO'98に出席研究発表および第4回 ISO レーザ規格開発関連日米ワークショップ
42)	平 11.1.31-2.11	ドイツ、英国	国家プロジェクト「フォトンプロジェクト」マクロレーザ加工に関する欧州調査団(団長:沓名宗春)
43)	平 11. 4.10-4.16	米国(セントルイス)	80回米国溶接学会年次大会出席、および第3回 ISO レーザ規格開発関連日米ワークショップ
44)	平 11.7.17-7.27	ポルトガル(リスボン)、フランス	52回IIW年次大会出席(14委員会日本代表)
45)	平 11.10.18-10.22	中国(大連、ハルビン)	第3回大連市日中溶接技術交流会参加
46)	平 11.11.14-11.20	米国(サンディエゴ)	ICALEO'99に出席研究発表および第5回 ISO レーザ規格開発関連日米ワークショップ
47)	平 12.1.23-1.28	フランス(パリ)	IIW-Comm7 および Comm14の中間会議出席
48)	平 12.3.20-4.10	フランス(ナント中央大学)	フランス国立学ナント大学院大学りレーザ材料加工に関して招聘され指導
49)	平 12.4.24-4.30	米国(シカゴ)	第81回米国溶接学会年次大会出席、IAB 認証委員会出席、AWS-C7C 委員会出席報告
50)	平 12.7. 8-7.17	イタリア(フィレンツェ)	53回IIW年次大会出席(14委員会日本代表)
51)	平 12.10.30-11.1	中国(大連)	第4回大連市日中溶接技術交流会参加
52)	平 13.1.27-2.4	米国(シアトル、デトロイトなど)	国家プロジェクト「フォトンプロジェクト」マクロレーザ加工に関する米国調査団(団長:沓名宗春)
53)	平 13.2.25-3.6	タイ、マレーシア、インドネシア、シンガポール、フィリピン	国際協力事業団(JICA)帰国研修員フォローアップ調査(調査団長—沓名 宗春)
54)	平 13.3.14-3.18	ドイツ(ヴッセルドルフ)	ISO/TC44/SC10 と CEN/TC121/SC4 会議出席
55)	平 13.5.5-5.11	米国(クリーブランド)	第82回米国溶接学会年次大会出席、IAB 認証委員会出席、AWS-C7C 委員会出席報告
56)	平 13.7.8- 7.15	ルブリアーナ(スロベニア)	54回IIW年次大会出席(14委員会日本代表) ISO/TC44 本会議出席
57)	平 13.9.18-23	大韓民国	第13回韓国鉄鋼技術国際会議招待講演
58)	平 13.10.18-10.23	中国	第5回大連市日中溶接技術交流会参加
59)	平 14, 3.18-3.22	ドイツ、ベルリン	ISO/TC44/SC10 会合

- 60) 平 14, 4. 26-30 中国 上海 上海交通大学 学術交流
- 61) 平 14. 6. 19-6. 28 スロバキア、デンマーク Inter-University Seminar  
53 回 IIW 年次大会
- 62) 平 14 年 10. 6-10. 11 メキシコ、工業技術開センターでの  
レーザ技術シンポジウム招待講演
- 63) 平 14 年 10. 13-10. 16 アメリカ、アリゾナ州 ICALEO 2002 出席発表  
Scottsdale 市
- 64) 平 14 年 10. 26-30 韓国、慶州 第 1 回韓国溶接・接合国際会議  
招待講演および発表
- 65) 平 14 年 11. 9-11. 12 ドイツ、ベルリン ISO/TC44/SC10/WG2 出席、審議参加
- 66) 平 15 年 4. 7-4. 11 アメリカ、デトロイト AWS 年次大会発表、  
ISO/TC44/SC10 出席、審議
- 67) 平 15 年 4. 26-4. 27 中国、上海 上海交通大学 共同研究打合せ
- 68) 平 15 年 7. 10-7. 18 ブカレスト、ルーマニア 第 55 回 IIW 年次大会に出席、  
14 委員会日本代表委員、4 委員会レポータ
- 69) 平 15 年 7. 26-8. 9 エジプト、カイロ、 JICA 短期派遣専門家として、エジプトの CMRDI  
ヘルワン に JICA から派遣され、先端金属加工プロジェクトの一環として、レーザ加工技術について  
指導。
- 70) 平 15 年 8. 31- 9. 7 南アフリカ、プレトリア Port Elizabeth Technikon (ポートエリザベ  
ス工科大学) および Pretoria Technikon(プ  
レトリア工科大学の招聘で、レーザ加工技術  
の指導および共同研究について打ち合わせ  
る。南アフリカ国立レーザ研究センターでの  
特別講演も行う。
- 71) 平 15 年 10. 12-10. 18 米国、Jacksonville ICALEO'2003 に出席、session chairman, 発表  
「レーザ肉盛に関する論文」を行う。
- 72) 平 15 年 11. 26-12. 3 中国、上海 上海交通大学とのレーザ加工に関する共同研  
究について打ち合わせる。上海市激光学会  
加工委員会主催セミナーでの特別講演、中  
国科学院上海光学精密機械研究所および同  
所属上海華中雷鳴激光設備会社の訪問
- 73) 平成 16 年 3.22-26 マレーシア  
March 23-26 4<sup>th</sup> Intern. Materials Technology Conf. by Institut  
Bahan Malaysia (マレーシア金属学会) Istana  
Hotel ,Kuala Lumpur
- 74) 平成 16 年 4.25-30 ドイツ,Halle 6<sup>th</sup> Intern. Conf. on Beam Technology, に徐国建君  
April 26-28 と出席し、 研究発表、国際的な高エネルギービーム加工の  
現状を調査
- 75) 平成 16 年 7 月 9-16 日 スロベニア 第 53 回 IIW 年次大会出席
- 76) 平成 16 年 8.18-8.23 中国 上海、敦煌 Dunhuang International Welding Forum に出席、  
特別講演および座長、  
上海交通大学との共同研究の打合わせ、  
上海市激光学会での特別講演
- 77) 平成 16 年 10 月 4-8 日 米国、サンフランシスコ 米国レーザ学会主催 ICALEO に徐国建君と出席、  
研究発表 3 件
- 78) 平成 16 年 11 月 14-18 日 中国 長春理工学院 光学応用技術国際会議に出席、特別講演

- 79) 平成16年 11.27-12.5日 エジプト、カイロ 2004年 I I W International congress on Welding and Allied Processes に組織委員の1人として出席し、特別講演。
- 80) 平成17年3月23-25日 上海、杭州 第2回中国光学光電子博覧会
- 81) 平成17年3月28日-4月1日 マレーシア 第3回アジア溶接連盟会議出席報告
- 82) 平成17年7月10日-19日 チェコ、スロバキア 第54回国際溶接学会年次大会および欧州でのレーザ加工研究状況の調査
- 83) 平成17年9月22日-24日 上海 上海レーザ学会 招待講演
- 84) 平成17年10月22日-25日 インド (モンバイ) 第4回アジア溶接連盟会議出席報告
- 85) 平成17年10月29日-11月4日 米国マイアミ ICALEO'2005 および C7C委員会出席
- 86) 平成18年 3月13日-3月17日 マレーシア 第1回 JICA Welding Seminar in Asia
- 87) 平成18年3月25日 -3月27日 上海 上海交通大学訪問
- 88) 平成18年8月27日 -9月4日 カナダ、ケベック 第55回国際溶接学会年次大会出席
- 89) 平成18年10月29日 -11月5日 米スコットデール ICALEO2006 出席
- 89) 平成18年11月23日-11月28日 桂林 第5回 APLS 会議 出席
- 90) 平成19年3月30日-4月1日 上海・杭州 (私的旅行)
- 91) 平成19年4月10日-15日 スペイン、Vigo IIW Comm.IV-XII 中間会議
- 92) 平成19年5月9日-13日 ソウル・浦項 韓国 溶接・接合国際会議
- 93) 平成19年7月1日-7日 クロアチア 第56回国際溶接学会年次大会
- 94) 平成19年9月12日-17日 大連、上海 大連交通大学、大連理工大学、および上海交通大学とのレーザ加工に関する学術交流
- 95) 平成19年9月25-30日 デンマーク、オデンセ Odense shipyard で I I W の 1 3 回 WG 造船部会「造船へのレーザ加工の応用」
- 96) 平成19年10月28日-11月3日 米国オーランド ICALEO2007 出席
- 97) 平成20年1月7日 -13日 インド チェンマイ I I W regional Meeting
- 98) 平成20年3月30日 フランス、スペイン レーザピーニングに関する調査
- 99) 平成20年4月15日 オスロ、ノルエー ISO/TC44/SC10 会合
- 100) 平成20年5月31日-4日 長春、大連 長春理工大学、大連交通大学との学術交流
- 101) 平成20年 7月5日
- 102) 平成20年 8月17日
- 103) 平成20年10月19日-10月25日
- 104) 平成20年12月26日-29日
- 105) 平成21年1月5日-11日
- 106) 平成21年3月16日-18日
- 107) 平成21年6月14日-17日
- 108) 平成21年7月12日-18日
- 109) 平成21年8月23日-28日
- 110) 平成21年10月13日-16日
- 111) 平成22年2月5日-7日 韓国 ソウル
- 112) 平成22年3月4日 -日
- 113) 平成22年3月15日-18日 中国 上海 LPC2010
- 114) 平成22年9月15日-17日 中国 廊坊ランファン、レーザ加工シンポジウム
- 115) 平成22年10月10日-17日 LMP ドイツ調査団
- 116) 平成23年 3月15日-17日 中国 上海 LPC 2011 南通にも
- 117) 平成23年 11月1日-5日 中国 南通市科学技術局、JOY Laser

- 118) 平成23年 11月12日-20日 エジプト、ルクソール、 ICF 国際会議
- 119) 平成24年 3月19日-22日 中国 上海、南通 LPC2012
- 120) 平成24年 5月9日-11日 韓国 済州島 第3回IWJC-Korea2012
- 121) 平成25年 3月19日-21日 中国 上海、 LPC2013
- 122) 平成25年 7月 7日-11日 シンガポール I IW年次大会
- 123) 平成25年10月23日-27日
- 124) 平成26年 3月18日-21日 中国 上海、 LPC2014
- 125) 平成26年 7月13日-17日 韓国
- 126) 平成26年10月12日-14日 中国
- 127) 平成26年11月 3日-12日 中国
- 128) 平成27年 3月9日-11日 中国 上海、 LPC2015
- 129) 平成28年 3月14日-16日 中国 上海、 LPC2016
- 130) 平成28年 9月10日-13日 中国 大連 工場審査
- 131) 平成28年10月19日-23日 台湾 ITRI
- 132) 平成29年 3月12日-14日 中国 上海、 LPC2017
- 133) 平成29年 4月11日-14日 韓国 慶州 韓国IWJC
- 130) 平成29年 6月18日-20日 韓国 釜山 韓国精密工学会講演
- 134) 平成29年 6月25日-29日 中国 上海 I IW年次大会
- 135) 平成29年 7月3日- 6日 中国 ハルビン ISO/TC44
- 136) 平成30年 1月14日-19日 フランス パリ I IW Comm. VI 中間会議
- 137) 平成30年 7月15日-20日 インドネシア バリ島 71回I IW年次大会
- 138) 平成31年 1月13日-17日 フランス パリ I IW VI中間会議
- 139) 令和 元年 7月6日- 13日 スロバキア ブラチスラバ 72回I IW年次大会
- 140) 令和 2年 1月12- 17日 イタリア ジェノバ、 I IW VI中間会議

\*\*\*\*\*